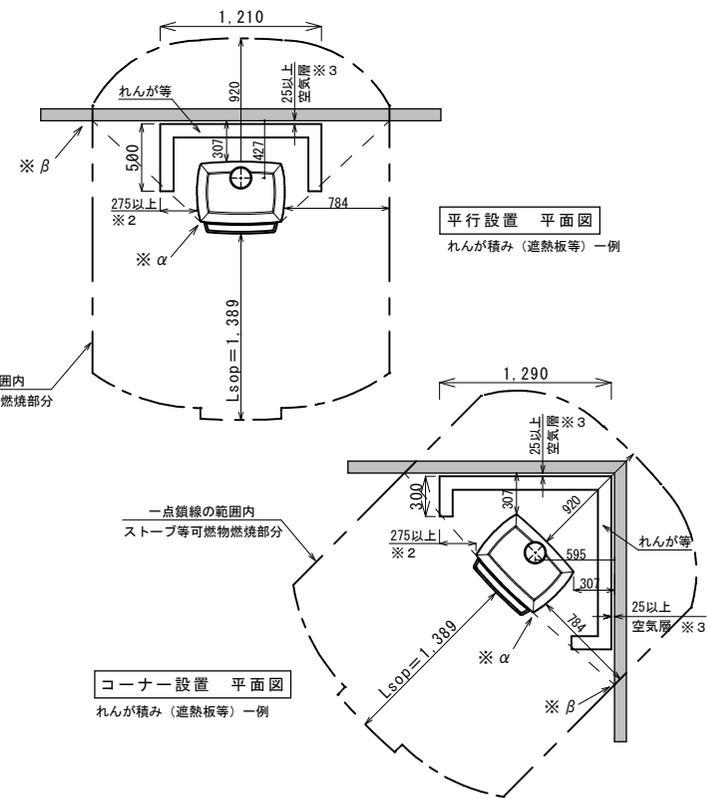
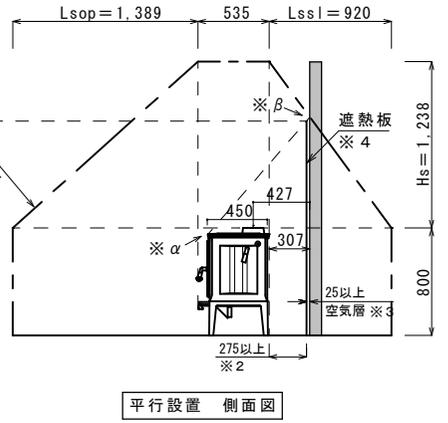
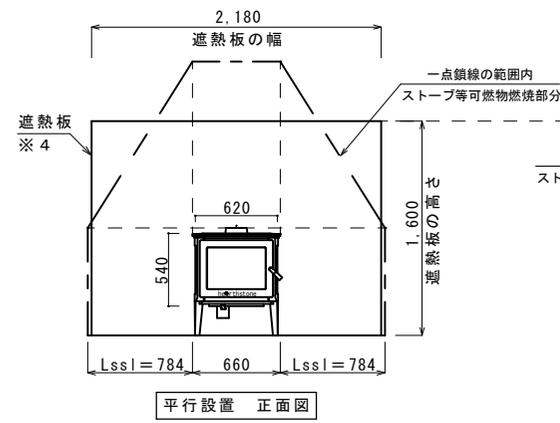
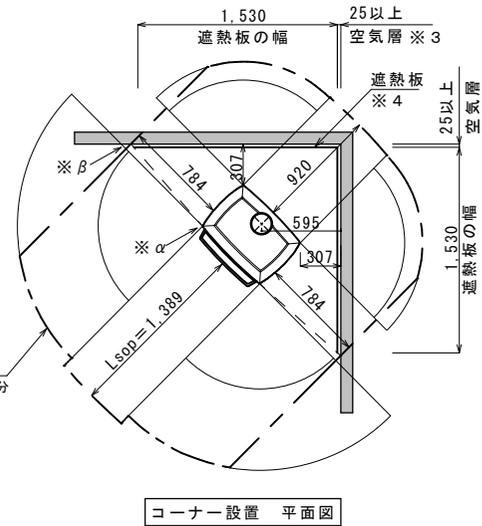
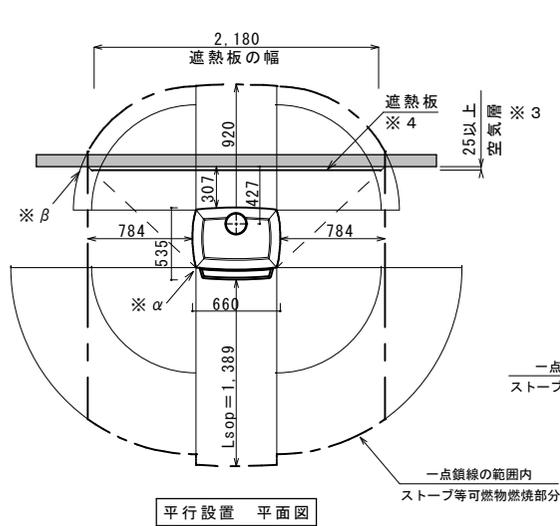


本体寸法 (cm)	A_v : ストーブ鉛直投影面積 (cm²)	L_s : 可燃物燃焼水平距離 (mm)	遮熱板設置時最小距離 (mm)
H 高さ 54.0	正面/背面 A _v = 54.0 × 62.0 = 3348.0	正面 (ガラス) L _{sop} = 2.40√A _v ≒ 1389	正面 = 463
W 幅 62.0	側面 A _v = 54.0 × 45.0 = 2430.0	側面 L _{sop} = 1.59√A _v ≒ 784	側面 = 300
D 奥行 45.0		背面 L _{ssl} = 1.59√A _v ≒ 920	背面 = 307
	A_h : ストーブ水平投影面積 (cm²)	H_s : 可燃物燃焼垂直距離 (mm)	
	上面 A _h = 66.0 × 53.5 = 3531.0	上面 H _s = 1238	
	※投影面積はアッシュリップを含む		

- ※1 : ストーブ等は1秒間当の発熱量が18kw以下のもの
- ※2 : 遮熱板等とストーブ等との距離(遮熱板等の厚みを含む)は27.5cm以上とすること
- ※3 : 遮熱板等とストーブ等可燃物燃焼部分の壁との距離は2.5cm以上とすること
- ※4 : 特定不燃材料とする

特定不燃材料	
・コンクリート	・鉄鋼
・れんが	・金属板
・瓦	・モルタル
・陶磁器質タイル	・しっくい
・繊維強化セメント板	・石
・ガラス繊維混入セメント板 (厚さ3mm以上)	・せっこうボード (厚さ12mm以上でボード用原紙の厚さが0.6mm以下のもの)
・繊維混入ケイ酸カルシウム板 (厚さ5mm以上)	・ロックウール
	・グラスウール板



ストーブ角(※α)と、ストーブ等可燃物燃焼部分と可燃物の交点(※β)を結んだ直線上に、特定不燃材料等の遮熱板を設け有効に遮熱すること

※この資料に示す遮熱板範囲は一例です。
ストーブの設置の仕方(向き)、周壁や天井等との位置関係、
遮熱板を設ける位置によりさまざまな場合が考えられます。

DATE	MEMO

Nagano and Sohsyo Company Limited
Phone: 0267-32-2353 Fax: 0267-32-2690

SUBJECT	機種名	ハースストーン グリーンマウンテン60	
内装制限告示内容に基づく設置図		DRAFT	Kobayashi
SCALE	1:40	DATE	'22 04 01
CHECK		CON	
SHEET NO.			